

消化器114

<化学療法予約箋>

プロトコール名	アバステン FOLFOXIRI療法
病名	切除不能進行再発大腸癌

プロトコール

薬品名	成分名	基準値	施行日	休薬
アバステン	ベバシズマブ	5 mg/kg/day	Day 1	13日
イリノテカン	イリノテカン	165 mg/m ² /day	Day 1	
エルプラット	オキサリプラチン	85 mg/m ² /day	Day 1	
フルオロウラシル	フルオロウラシル	3200mg/m ² (infusion)	Day 1(48hr)	
レボホリナート	レボホリナートカルシウム	200 mg/m ² /day	Day 1	
2週毎に				

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
施行日						

第1日目

①<メイン> 生食100mL + パロノセトロン0.75mg 1V + オルガドロン(1.9mg) × 4A+プロイメンド 1V (30分)

②<メイン>生食 100mL + アバステン()分) * 下記表にて投与時間確認

アバステンの点滴時間確認
 ※初回90分で忍容性あれば、2回目60分、忍容性あれば
 3回目30分まで短縮可能。以降の投与は30分

③<メイン> 5%ブドウ糖 250mL + イリノテカン (60分)

④<メイン> 5%ブドウ糖 250mL + エルプラット (120分)

④ <側管> 5%ブドウ糖 250mL + レボホリナート

* エルプラット投与7回目以降は、5分、10分、20分、30分、60分、90分、終了時観察

⑤<メイン> 生食 + フルオロウラシル 48時間かけて持続点滴

* イリノテカン投与中にコリン作動性の症状(腹痛、下痢、嘔気、多量発汗など)あれば

イリノテカン投与前に、硫酸アトロピンかブスコパン投与

(必要に応じてDay2~Day4) デガドロン錠0.5mg 16錠/日 1日2回 朝、昼後に服用)

備考

--